

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ひまわり磐田南校			
○保護者評価実施期間	2024年10月1日 ~ 2024年10月18日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	31	(回答者数)	29
○従業者評価実施期間	2024年10月1日 ~ 2024年10月18日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	2024年11月13日			

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	外活動をたくさんできること	職員の十分な人数配置、活動場所が固定化しないように工夫している。	新しい公園や遊び場の開拓をする。
2	植物や生物を育てていること	その子の参加レベルに合わせて役割を設定している。	植物などの成長を観察したり、その場限りではなく経過も興味を持ってもらうようにする。参加する利用児が固定化しないように活動を計画するようにしていく。
3	その日の活動内容及び子どもの様子について保護者にしっかりと伝えるようにしている。	伝える内容の順番を意識するようにしている。	今後も分かりやすく、活動内容や子どもの様子を伝えていくようにしていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	集団遊びが少ないこと	個人のもつスキルに差があるため、個人活動を尊重してしまっている。	事前にその日の活動を子どもたちに伝えて、集団遊びをできるように工夫していく。活動場所の工夫だけでなく、活動の目的を明確にし、職員全員が把握しておくこと。
2	活動時間が短い日の活動内容がパターン化されてしまっていること	活動時間が短いため、行動範囲が限られている。	限られた活動時間で何ができるかを職員全員で話し合う。
3	中学生、高校生が多い校舎のため小学生との関りが少ない。	高校生、中学生の子どもが多いこと。	中学生、高校生だからこそできる活動を考えいくと同時に他校舎との交流も増やしていく。